

# 平成23年度事業報告書

自 平成23年 1月 1日

至 平成23年12月31日

平成24年3月

一般社団法人大学監査協会

## 目 次

<b>【会務の概況】</b>	
<b>理事会</b>	<b>2</b>
<b>総会</b>	<b>3</b>
<b>委員会</b>	<b>3</b>
<b>【活動の概況】</b>	
<b>会議、研修会並びに研究会</b>	<b>7</b>
<b>刊行物</b>	<b>15</b>
<b>【研究成果】</b>	<b>15</b>
<b>【事業計画書】</b>	<b>16</b>
<b>【会員の増減】</b>	<b>19</b>
<b>【平成 23 年 12 月 31 日現在の会員名簿】</b>	<b>20</b>
<b>【役員名簿】</b>	<b>21</b>
<b>【委員会委員名簿】</b>	<b>22</b>

## 【会務の概況】

### 理事会

- ・ 3月10日 第9回理事会 於：中央大学駿河台記念館
  - I. 議題
    - 第1号 平成22年度事業報告並びに決算報告について
    - 第2号 定款の一部変更について
    - 第3号 理事の任期満に伴う改選並びに監事の辞任に伴う選任について
  - II. 報告事項
    - 第1号 各種委員会委員の選任について
    - 第2号 平成23年度事業活動並びに今後の会議・研究会等の日程について
  
- ・ 6月28日 第10回理事会 於：同志社大学東京オフィス
  - I. 協議事項
    - 第1号 本協会の会員増について
    - 第2号 本協会の平成23年度の活動状況について
    - 第3号 本協会の企画委員会からの提案内容について
    - 第4号 本協会の広報事業の展開について
  
- ・ 9月13日 第11回理事会 於：同志社大学東京オフィス
  - I. 協議事項
    - 第1号 各種委員会の協議内容について
    - 第2号 本協会の企画委員会からの提案について
    - 第3号 本協会の広報事業について
    - 第4号 年会費と研究会議等参加費について
  - II. 報告事項
    - 第1号 本協会のホームページについて
    - 第2号 本協会の平成23年度の活動状況について
  
- ・ 10月25日 第12回理事会 於：同志社大学東京オフィス
  - I. 協議事項
    - 第1号 本協会の平成24年度事業計画案について
    - 第2号 本協会の広報事業の展開について
    - 第3号 一般社団法人大学監査協会寄附金取扱要領の制定について
  - II. 報告事項
    - 第1号 本協会の各種委員会の協議内容について
    - 第2号 本協会のホームページについて
    - 第3号 事務局職員退職金規程の制定について
    - 第4号 事務局職員福利厚生規程の一部改正について
    - 第5号 事務局職員厚生資金貸付規程の制定について
  
- ・ 12月19日 第13回理事会 於：同志社大学東京オフィス
  - I. 議題
    - 第1号 本協会の平成24年度事業計画案について
    - 第2号 本協会の平成24年度収支予算案について

- II. 報告事項 第1号 本協会の活動状況について
- 第2号 本協会の各種委員会の協議内容について
- 第3号 事務局職員退職金規程の制定について
- 第4号 事務局職員福利厚生規程の一部改正について
- 第5号 事務局職員厚生資金貸付規程の制定について

## 総会

- ・ 3月10日 第3回総会 於：中央大学駿河台記念館
  - I. 議題
    - 第1号議案 平成22年度事業報告及び決算の承認に関する件
    - 第2号議案 定款の一部変更に関する件
    - 第3号議案 理事の任期満了に伴う改選及び監事の辞任に伴う選任に関する件
  - II. 報告事項 第1号 今後の会議・研究会議等の日程等について
  
- ・ 12月19日 第4回総会 於：同志社大学東京オフィス
  - I. 議題
    - 第1号議案 平成24年度事業計画案について
    - 第2号議案 平成24年度収支予算案について
    - 第3号議案 理事の任期満了に伴う改選及び監事の辞任に伴う選任に関する件
  - II. 報告事項
    - 第1号 本協会の平成23年度の活動状況について
    - 第2号 本協会の監事監査委員会報告について
    - 第3号 本協会の教学監査委員会報告について
    - 第4号 本協会のリスクマネジメント委員会報告について
    - 第5号 本協会の内部統制委員会報告について
    - 第6号 本協会の平成24年度の会議および研修会開催日程について

## 委員会

### 1. 監事監査委員会

- ・ 5月6日 第1回 於：新丸の内ビルディング
  - 協議事項
    - 1. 監事監査のあり方について
    - 2. 大学における監事監査基準、監事監査マニュアル、監事監査計画、監事監査調書、並びに監事監査チェックリスト等について
  
- ・ 5月31日 第2回 於：新丸の内ビルディング
  - 協議事項
    - 1. 監事監査のあり方について
    - 2. 大学における監事監査基準、監事監査マニュアル、監事監査計画、監事監査調書、並びに監事監査チェックリスト等について
  
- ・ 8月31日 第3回 於：新丸の内ビルディング
  - 協議事項
    - 1. 監事監査のあり方について
    - 2. 大学における監事監査基準、監事監査マニュアル、監事監査計画、監査計画、

## 監事監査調書、監事監査チェックリスト等について

- ・ 10月17日 第4回 於：新丸の内ビルディング  
協議事項 1. 監事監査のあり方について  
2. 大学における監事監査基準、監事監査マニュアル、監事監査計画、監査計画、監事監査調書、監事監査チェックリスト等について
- ・ 11月25日 第5回 於：新丸の内ビルディング  
協議事項 1. 監事監査のあり方について  
2. 大学における監事監査基準、監事監査マニュアル、監事監査計画、監査計画、監事監査調書、監事監査チェックリスト等について

## 2. 内部統制委員会

- ・ 5月18日 第1回 於：新丸の内ビルディング  
協議事項 1. 大学における内部統制のあり方について  
2. 大学における内部統制監査基準、内部統制マニュアル、倫理綱領、解釈指針等について
- ・ 5月26日 第2回 於：新丸の内ビルディング  
協議事項 1. 大学における内部統制のあり方について  
2. 大学における内部統制監査基準、内部統制マニュアル、倫理綱領、解釈指針等について
- ・ 8月26日 第3回 於：新丸の内ビルディング  
協議事項 1. 大学における内部統制のあり方について  
2. 大学における内部統制基準、内部統制マニュアル、倫理綱領、解釈指針等について
- ・ 9月7日 第4回 於：新丸の内ビルディング  
協議事項 1. 大学における内部統制のあり方について  
2. 大学における内部統制基準、内部統制マニュアル、倫理綱領、解釈指針等について
- ・ 10月17日 第5回 於：新丸の内ビルディング  
協議事項 1. 大学における内部統制のあり方について  
2. 大学における内部統制基準、内部統制マニュアル、倫理綱領、解釈指針等について
- ・ 11月14日 第6回 於：新丸の内ビルディング  
協議事項 1. 大学における内部統制のあり方について  
2. 大学における内部統制基準、内部統制マニュアル、倫理綱領、解釈指針等について

## 3. 教学監査委員会

- ・ 6月6日 第1回 於：新丸の内ビルディング  
協議事項 1. 大学における教学監査のあり方について

2. 大学における監事監査基準、監事監査マニュアル、解釈指針等について

- ・ 6月27日 第2回 於：新丸の内ビルディング  
協議事項 1. 大学における教学監査のあり方について  
2. 大学における監事監査基準、監事監査マニュアル、解釈指針等について
- ・ 9月27日 第3回 於：新丸の内ビルディング  
協議事項 1. 大学における教学監査のあり方について  
2. 大学における監事監査基準、監事監査マニュアル、解釈指針等について
- ・ 12月6日 第4回 於：新丸の内ビルディング  
協議事項 1. 大学における教学監査のあり方について  
2. 大学における教学監査基準、教学監査マニュアル、教学監査チェックリスト、  
解釈指針等について

4. 会計・財務監査委員会

- ・ 11月4日 第1回 於：新丸の内ビルディング  
協議事項 1. 学校法人会計の今後のあるべき方向性と財産監査
- ・ 12月2日 第2回 於：新丸の内ビルディング  
協議事項 1. 学校法人会計の今後のあるべき方向性と財産監査

5. リスクマネジメント委員会

- ・ 5月23日 第1回 於：新丸の内ビルディング  
協議事項 1. 大学におけるリスクマネジメントについて
- ・ 6月20日 第2回 於：新丸の内ビルディング  
協議事項 1. 大学におけるリスクマネジメントについて
- ・ 7月13日 第3回 於：新丸の内ビルディング  
協議事項 1. 大学におけるリスクマネジメントについて
- ・ 10月12日 第4回 於：新丸の内ビルディング  
協議事項 1. 大学におけるリスクマネジメントについて
- ・ 11月2日 第5回 於：新丸の内ビルディング  
協議事項 1. 大学におけるリスクマネジメントについて

6. 企画委員会

- ・ 6月3日 第1回 於：新丸の内ビルディング  
協議事項 1. 本協会における加入法人へのサービスのあり方について  
2. 平成23年度後半の事業の方向性について  
3. 本協会における平成24年度事業計画の策定にあたっての事業内容・計画の  
仕組み・構造について  
4. 本協会における広報事業について

5. 本協会における平成24年度予算策定におけるポイントについて

- ・ 8月8日 第2回 於：新丸の内ビルディング  
協議事項
  1. 本協会における加入法人へのサービスのあり方について
  2. 平成23年度後半の事業の方向性について
  3. 本協会における平成24年度事業計画の策定にあたっての事業内容・計画の仕組み・構造について
  4. 本協会における広報事業について
  5. 本協会における平成24年度予算策定におけるポイントについて
  
- ・ 11月4日 第3回 於：新丸の内ビルディング  
協議事項
  1. 当協会の事業の計画、立案、推進について
  2. 当協会の財政の健全化方策について
  3. 各種規程の制定について

7. 内部監査委員会

- ・ 10月19日 第1回 於：有限責任監査法人トーマツ 八重洲オフィス  
協議事項
  1. 大学における内部監査のあり方について
  2. 大学における内部監査の倫理綱領、内部監査基準、内部監査マニュアル、内部監査チェックリスト、リスクに関するフローチャート並びに監査における業務にかかるフローチャート等について
  
- ・ 10月27日 第2回 於：新丸の内ビルディング  
協議事項
  1. 大学における内部監査のあり方について
  2. 大学における内部監査の倫理綱領、内部監査基準、内部監査マニュアル、内部監査チェックリスト、リスクに関するフローチャート並びに監査における業務にかかるフローチャート等について
  
- ・ 11月1日 第3回 於：新丸の内ビルディング  
協議事項
  1. 大学における内部監査のあり方の策定について
  2. 大学における内部監査の倫理綱領、内部監査基準、内部監査チェックリスト並びに監査における業務にかかるフローチャート等の策定について
  
- ・ 11月8日 第4回 於：有限責任監査法人トーマツ 八重洲オフィス  
協議事項
  1. 大学における内部監査のあり方の策定について
  2. 大学における内部監査の倫理綱領、内部監査基準、内部監査チェックリスト並びに監査における業務にかかるフローチャート等の策定について
  
- ・ 11月14日 第5回 於：新丸の内ビルディング  
協議事項
  1. 大学における内部監査のあり方の策定について
  2. 大学における内部監査の倫理綱領、内部監査基準、内部監査チェックリスト並びに監査における業務にかかるフローチャート等の策定について
  
- ・ 11月22日 第6回 於：新丸の内ビルディング  
協議事項
  1. 大学における内部監査のあり方の策定について

2. 大学における内部監査の倫理綱領、内部監査基準、内部監査チェックリスト並びに監査における業務にかかるフローチャート等の策定について

**会議、研修会並びに研究会**

1. 大学監査全国会議（開催なし）

2. 大学運営責任者会議

- ・ 7月12日 大学運営責任者会議 於：西南学院大学  
～大学のパブリック・ガバナンスと内部統制・監査～ 参加人数 21名

昨今、コーポレート・ガバナンスの一環として内部統制の法制化が進んでおり、それに伴い、リスク・マネジメントや価値創造の視点を組み入れたマネジメント・コントロール論へのガバナンス概念の包摂とその意味を明らかにし、IR (Institutional Research) を踏まえてガバナンスの強化と経営の透明性が大学にとって何かを考え、その上で、外部からのガバナンスのコントロールと内部からのガバナンスのコントロールの機能を通して、監査との関係から大学のパブリック・ガバナンスについて協議を行った。

内容 1) 「ガバナンス・コントロールの可能性－会計、コントロール、ガバナンス」

講師：大下 丈平 氏（九州大学 大学院経済学研究所）

2) 「IRから見る大学財務経営とガバナンスのあり方」

講師：吉村 祐二 氏（新日本有限責任監査法人 パートナー）

3) シンポジウム

「大学のガバナンス・コントロールを通じて内部統制概念の新展開の意義を探る」

3. 監事会議

4. 財務等担当理事者会議

- ・ 3月28日 監事会議・財務等担当理事者会議合同会議 於：東京理科大学  
～大学法人の会計と監査～ 参加人数 31名

会計監査院官房審議官並びに日本公認会計士協会学校法人委員会委員長からの、今後の大学法人の会計と監査のありようの提示を受けて、それをベースに討議を行った。

内容 1) 「大学の財務諸表の監査について」

講師：飯塚 正史 氏（会計検査院 官房審議官）

2) 「大学法人会計の今後の方向性について

－会計ビッグバン以降の企業会計の変化と学校法人会計との関係－

講師：奈尾 光浩 氏（日本公認会計士協会 学校法人委員会委員長）

3) シンポジウム

- ・ 6月15日、16日

監事会議

於：キャンパスプラザ京都

～監事監査のあり方～

参加人数 21名

はじめに監事のあり方を提示し、その上で、本協会において策定を予定している大学法人における監事監査基準案をはじめ、監査マニュアル案、監事監査チェックリスト案、内部統制監査監事基準案、内部統制マニュアル案、経営監査基準案、並びに経営監査マニュアル案などを具体的に提示し、それぞれの課題・論点等について協議を行った。

内容 第1日（6月15日）

- 1) 「監事のあり方」  
講師：堀村 不器雄 氏（公認会計士）
- 2) i. 本協会監事監査委員会報告並びに内部統制委員会報告  
ii. 課題提示・論点説明  
報告者：植草 茂樹 氏  
(本協会内部統制委員会委員、新日本有限責任監査法人 シニアマネジャー)

内容 第2日（6月16日）

- 1) 課題提示・論点説明（追加）  
説明者：植草 茂樹 氏  
(本協会内部統制委員会委員、新日本有限責任監査法人 シニアマネジャー)
- 2) 課題・論点別グループ・ディスカッション（1）  
(課題・論点別グループ編成)
- 3) 課題・論点別グループ・ディスカッション（1）発表等
- 4) 課題・論点別グループ・ディスカッション（2）
- 5) 課題・論点別グループ・ディスカッション（2）発表等
- 6) 全体まとめ

## 5. 教学監査研究会議

- ・ 3月30日 教学監査研究会議 於：東京理科大学  
～教育の質の向上と教学監査～ 参加人数 34名  
大学における教学監査のあり方をはじめ、教学監査基準案、監査マニュアル案、解釈指針案などの策定に向けて具体的に協議を行った。

- 内容
- 1) 「大学のガバナンスと教学監査」  
講師：吉武 博通 氏（筑波大学 大学研究センター長）
  - 2) 「大学教育の質保証・向上における教学監査と教育プログラム認証評価の役割」  
講師：工藤 一彦 氏（芝浦工業大学 シニア教授）
  - 3) 「大学の内部監査と大学評価 – 「監査」と「評価」の棲み分けと融合」  
講師：工藤 潤 氏（大学基準協会 大学評価・研究部長）
  - 4) シンポジウム

- ・ 7月 8日 教学監査研究会議 於：新丸の内ビルディング  
～教育の質の向上へ向けた教学監査と内部統制～ 参加人数 46名  
大学における教学監査のあり方をはじめ、教学監査基準案、監査マニュアル案、解釈指針案などの策定に向けて具体的に協議を行った。

- 内容
- 1) 「大学経営と教学の高度化に資する監査機能とは？」  
(本協会教学監査委員会の検討結果の提示を含む)  
講師：工藤 一彦 氏（芝浦工業大学 シニア教授）
  - 2) 「社会からの期待に応じた大学運営  
～内部統制の視点から考えた大学の持続的成長戦略」  
講師：大久保 和孝 氏（新日本有限責任監査法人 CSR推進部長）
  - 3) シンポジウム

～ガバナンスと教学監査～

参加人数 33名

7月8日に行った開催協議を受けて、その後、本協会においてとりまとめた教学監査のあり方、方向性をはじめ、教学監査基準案、チェックリスト等を具体的に提示し、協議を行い、さらに教学監査を進めやすい医科系について対応し、その内容を人社系、理工系等にどのように応用できるかの協議を行った。

内容 1) 「教学監査の目的・内容とその実施の前提条件」

(教学諸活動を通じた大学の経営目標の効果的達成に資する教学監査)

講師：工藤 一彦 氏 (芝浦工業大学 シニア教授)

2) 「医療系教育における国際質保証の動向と教学監査」

講師：吉岡 俊正 氏 (東京女子医科大学 副理事長)

3) シンポジウム

## 6. 内部監査研究会議

～大学法人の内部監査の高度化に向けて～

監事、内部監査担当者及び経営企画担当者を中心に、①内部監査の資質の研究、②理論と実務の体系的な演習、③経営並びに監査に関わる課題の研究、④内部監査の実務上、隘路・問題点等の発見と研修、⑤監査実務の方法・監査結果に対する具体的な改善方法などの究明、⑥内部統制を基軸とする内部監査の進め方、並びに⑦内部監査人として知っておくべき重要課題などの把握について討議することを目的に下記の内容に沿って会議を行った。

内容 第1回 内部監査人に必要なスキルや資質 参加人数 29名

1) 内部監査の資質の研究

2) 理論と実務の体系的な演習を中心

講師：前田 貴史 氏 (有限責任あずさ監査法人 シニアマネジャー)

内容 第2回 内部監査の課題とその解決方法 参加人数 32名

1) 内部監査の実務上、隘路・問題点等の発見と研修

2) 監査実務の方法・監査結果に対する具体的な改善方法などの究明を中心

講師：前田 貴史 氏 (有限責任あずさ監査法人 シニアマネジャー)

内容 第3回 経営に資する内部監査の実施に向けて 参加人数 30名

1) 経営並びに監査に関わる課題の研究

2) 内部統制を基軸とする内部監査の進め方

3) 内部監査人として知っておくべき重要課題などの把握を中心

講師：前田 貴史 氏 (有限責任あずさ監査法人 シニアマネジャー)

6月ないし7月における3回にわたる内部監査研究会議を受けて、さらに内部監査について内容・進め方を深めるため、監事、内部監査担当者を中心に、内部監査の質向上並びに効果的監査のありようを下記の内容に沿って会議を進めた。

内容 第1日 (26日) 参加人数 15名

大学の内部監査の品質管理

第2日(27日) 参加人数 19名

効果的な内部監査の実施(ケース・スタディを含む)

講師: 舛川 博昭氏(有限責任あずさ監査法人 パートナー)

- ・12月 5日 内部監査研究会議 於: 日興証券八重洲口会館  
～大学の目標達成のためのガバナンス強化に向けた内部監査～ 参加人数 49名

本協会において現在検討している事項・内容(大学における内部監査の定義・あり方、倫理綱領、内部監査基準、業務フローチャート、内部監査実施のチェックリスト等)を内部監査担当者が実務の参考とできるものとして報告・説明し、参加者の理解と相互の意見交換・情報共有を図るとともに、大学における内部監査の先進事例に基づいたシンポジウムを行った。

内容 1) 「大学において内部監査はどうあるべきか」

講師: 森 泰文氏(本協会内部監査委員会委員  
有限責任あずさ監査法人 公認会計士)

2) 「内部監査の事例紹介—早稲田大学の場合—」

講師: 浅古 弘氏(本協会リスクマネジメント委員会委員長  
早稲田大学 法学学術院(法務研究科)教授、監査室長)

3) シンポジウム

司会: 松井 隆幸氏(本協会内部監査委員会委員長、  
青山学院大学 会計プロフェッション研究科 教授)

## 7. 財政課題研究会議

- ・5月13日 財政課題研究会議 於: 中央大学駿河台記念館  
～今後の大学財務戦略～ 参加人数 33名

大学が現在大きな転換期に来ていて、従来の事業概念を全面的に見直す必要があるという視点をもって、下記の課題に沿ってを研究討議を行った。

内容 1) 「基本金組入れと大学法人財務計画のあり方」

2) 「収益事業その他事業展開」

講師: 齋藤 力夫氏(公認会計士)

- ・6月29日～7月 1日

財政課題研究会議 於: 下田東急ホテル  
～大学の経営改革に管理会計をどう活用していくか～ 参加人数 12名

大学を取り巻く環境の変化の中で大学の経営改革に管理会計的思考及び手法を活用していくことは重要で、この考えは公的機関としての大学にも当てはまり、諸外国では公的機関においてかなり活用されている。多くの事例を用いて、財務的視点からの管理会計的分析をもとに、大学価値・評判をあげて、大学の財務体質をいかに強化していくかについて討議することを目的に下記の内容に沿って会議を進めた。

内容 第1日(6月29日)

1) 研修の目標と個別作業の説明個別作業 I

2) 管理会計の考え方と演習(大学の改革に、なぜ管理会計が必要)

3) 管理会計手法の講義と応用演習(計数から何を読み取り、利用するか)

第2日(6月30日)

1) 管理会計の応用; 民間企業ケースの研究(話題の民間企業の事例を大学に応用してみる) ⇒ グループ討議

2) 私立大学の計数分析の基礎 (問題点の発見の方法)

3) 私立大学の計数分析とそれに基づく実践の方法 (経営改革の実践には、何が必要か)  
⇒グループ討議

第3日 (7月1日)

1) 私立大学の改革事例の研究と自校の比較 (経営改革を実践するためのポイント)  
⇒グループ討議

講師: 加用 久男 氏

・ 7月29日 財政課題研究会議

今後の学校法人のあり方へ向けた学校法人会計 於: 有楽町電気ビル北館 17階 トーマツ  
～大学の社会的責任達成のための学校法人会計の方向性～ セミナールーム

参加人数 28名

大学が現在大きな転換期に来ていて、従来の経営姿勢では対応できなくなってきており、それに伴う学校法人会計のあり方を考えていかななくてはならない、という視点をもって、下記の課題のもとに研究討議を行った。

内容 1) 「大学法人の会計制度の概要」

講師: 大枝 和之 氏 (有限責任監査法人トーマツ シニアマネジャー)

2) 「基本金のあり方」

講師: 奈尾 光浩 氏 (有限責任監査法人トーマツ パートナー)

3) 「企業会計の動向を踏まえた学校法人会計の今後の方向性」

講師: 日吉 雄太 氏 (有限責任監査法人トーマツ シニアマネジャー)

4) シンポジウム

・ 12月 8日 財政課題研究会議

於: 専修大学神田校舎

～大学法人の財務監査のアカウンタビリティと学校法人会計基準上の課題～

参加人数 24名

大学が現在大きな転換期に来ていて、財務監査は、従来の経営姿勢では対応できなくなってきており、またそれに伴う学校法人会計のあり方を考えていかななくてはならない、という視点をもって、下記課題のもとに研究討議を行った。

内容 1) 「学校法人会計基準の何が問題かー公益法人会計基準からの示唆ー」

講師: 岡村 勝義 氏 (本協会会計・財務監査委員会委員)

神奈川大学 経済学部 教授)

2) 「学校法人の会計監査を担う公認会計士の社会的役割と責任」

講師: 日吉 雄太 氏 (有限責任監査法人トーマツ シニアマネジャー)

3) シンポジウム

## 8. 監査実務研究会 (議)

・ 1月24日 監査実務研究会

於: 東京理科大学

～大学監査における留意点と着眼点～

参加人数 35名

社会からの信頼をかちとり、信頼に応えるため、大学は財務情報のみならず非財務情報の積極的公開を求められている。このような状況の下で、監事、内部監査人は従来にもまして監査にあたり細心の注意を払わなければならない。今回は公認会計士の立場と弁護士の立場から大学監査における留意点と着眼点について検討を加えた。

内容 1) 「監事、内部監査室の財務監査上、留意する特殊な会計処理及び税務」

講師：齋藤 力夫 氏（永和監査法人代表社員）

2) 「監事監査における着眼点」

講師：青木 二郎 氏（弁護士）

3) シンポジウム

・ 3月14日 監査実務研究会

於：同志社大学

～監事監査の本質—監事に求められるもの～

参加人数 35名

監事監査の本質と監事に求められる資質について、下記の議題に沿って協議を行った。

内容 1) ごあいさつ

「監事監査の今後のあり方」

副会長：八田 英二 氏（文部科学省大学設置・学校法人審議会会長  
同志社大学学長）

2) 「監査の本質 —法人のガバナンスと情報開示のチェック—」

講師：加藤 正浩 氏（龍谷大学経営学部教授）

3) 「監事監査の本質と目的 —解説と問題提供—」

講師：國澤 隆雄 氏（学校法人大阪医科大学相談役）

4) 「大学監事に求められるもの」

講師：平井 紀夫 氏（京都大学監事）

5) シンポジウム

・ 3月18日 監査実務研究会

於：早稲田大学

～大学監査の今後のあり方—監査基準再構築の視点～

参加人数 38名

大学法人における監事監査基準案をはじめ、監査マニュアル案、経営監査基準案、並びに経営監査マニュアル案などを具体的に提示・解説して、協議を行った。

内容 1) 「大学法人の監事監査に求められるもの」

講師：原 秀敬 氏（新日本有限責任監査法人 シニアパートナー）

2) 「大学法人の監事監査基準等の見直しに関する提言

～監査基準案、監査マニュアル案などの提示・解説～

講師：大熊 俊也 氏（新日本有限責任監査法人 シニア）

3) グループ・ディスカッション

4) 討論（監査基準再構築の視点から）

・ 4月28日 監査実務研究会

於：早稲田大学

～大学におけるリスクマネジメント～

参加人数 47名

大学が抱えるリスクを洗い出し、評価し、リスクの多様化に対応するため、また EMR (Enterprise Risk Management) の大学への活用も含めた、大学の自立のための評価と教育研究の持続的発展の視点からのリスクマネジメントについての本協会における検討に向けて、具体的にリスクを提示・解説して、その対処法について協議を行った。

内容 1) 「大学のリスクマネジメントに対する法的アプローチ」

講師：青木 二郎 氏（弁護士）

2) 「大学が抱える多様化・複雑化したリスクへの対応」

講師：石渡 朝男 氏（和洋学園 常務理事・事務局長）

3) 「大学が抱える多様化・複雑化したリスクへの対応」

講師：宮原 潤 氏（新日本有限責任監査法人 エグゼクティブディレクター）

4) シンポジウム（石渡・宮原両氏による）

- ・ 6月 1日 監査実務研究会 於：同志社大学  
～大学の持続可能性と社会的責任～ 参加人数 23名

大学を取り巻くソーシャル・イノベーションとの関係から、大学の持続可能性について協議を行った。

- 内容 1) 「21世紀のCSR組織像と大学の役割」  
講師：黒澤 正一 氏（早稲田大学 大学院環境・エネルギー研究科教授）  
2) 「社会的責任と透明性の確保・内部管理体制の整備について」  
講師：南 里美 氏（有限責任監査法人トーマツ シニアマネジャー）  
3) 「大学のミッションと財務報告の役割」  
講師：藤井 秀樹 氏（京都大学 大学院経済学研究科教授）  
4) パネル・ディスカッション

- ・ 7月 28日 監査実務研究会 於：有楽町電気ビル北館 17階トーマツ  
～大学のリスクマネジメントへの対応～ セミナールーム

参加人数 55名

大学が抱えているリスクを洗い出し、評価し、リスクの多様化に対応するため、本協会が現在検討している大学の自立のための評価と教育研究の持続的発展の視点からのリスクマネジメントへの対応における検討内容を踏まえて、具体的にリスクを提示・解説し、その対処方について、さらに資産運用とその周辺に関わる課題、大学のサステナビリティとリスクマネジメントについても協議を行った。

- 内容 1) 「大学におけるリスクマネジメントの現状と課題  
ーリスクマネジメント委員会中間報告ー」  
講師：吉川 高史 氏（本協会リスクマネジメント委員会委員  
新日本有限責任監査法人 パートナー）  
2) 「大学の資産運営に関するリスクマネジメント」  
講師：二宮 昌恵 氏（SMB C日興証券㈱）  
3) 「大学におけるサステナビリティとリスクマネジメントへの展望」  
ー企業の内部統制実践からみえるものー  
講師：田村 拓 氏（㈱CSK 執行役員）  
4) シンポジウム

- ・ 9月 5日 監査実務研究会 於：同志社大学  
～ユニバーシティ・ガバナンスに監査がどう関わるか～ 参加人数 27名

大学を取り巻くソーシャル・イノベーションとの関係から、大学の持続可能性の観点からガバナンスを、監査を通してどのように考えていくかについて協議を行った。

- 内容 1) 「ユニバーシティ・ガバナンスと監査・IRの関係」  
講師：植草 茂樹 氏（新日本有限責任監査法人 学校法人支援室副室長）  
講師：国山 しのぶ 氏（新日本有限責任監査法人 学校法人支援室大阪地区担当）  
2) 「大学における監事監査の諸課題」  
講師：平井 紀夫 氏（京都大学 監事）  
3) シンポジウム

- ・ 11月 1日 監査実務研究会議 於：日興証券八重洲口会館  
～大学のリスクマネジメントへの対応～ 参加人数 44名

これまでの監査基準並びに内部統制基準等の策定における協議を受けて、その後、本協会におい

てとりまとめた内容をはじめ、監事監査基準案、チェックリスト等を具体的に提示し、その上で、大学のガバナンスの強化はどうあるべきかについて協議を行った。

- 内容 1) 「監事監査のあり方及び学校法人監事監査基準等」  
「財産監査の実施の実施方法」  
講師：原 秀敬 氏（本協会監事監査委員会委員  
新日本有限責任監査法人 パートナー）
- 2) 「業務監査の実施方法」  
講師：大熊 俊也 氏（本協会監事監査委員会委員  
新日本有限責任監査法人 シニア）
- 3) 「大学法人の内部統制の考え方」  
講師：植草 茂樹 氏（本協会内部統制委員会  
新日本有限責任監査法人 シニアマネージャー）
- 4) シンポジウム

- ・ 11月16日 監査実務研究会議 於：日興証券八重洲口会館  
～大学におけるリスクマネジメントと内部統制～ 参加人数 30名

大学が抱えるリスクを洗い出し、評価し、リスクの多様化に対応するため、また EMR (Enterprise Risk Management) の大学への活用も含めた、大学の自立のための評価と教育研究の持続的発展の視点からのリスクマネジメントについての本協会における検討に向けて、具体的にリスクを提示・解説して、その対処法について協議を行った。

- 内容 1) 『『大学版リスクマネジメント』のあり方と進め方』  
講師：吉川 高史 氏（本協会リスクマネジメント委員会委員  
新日本有限責任監査法人 パートナー）
- 2) 「大学ガバナンスの質向上にリスクマネジメントがどのような意義を持つのか  
ー内部統制をどう活かすのかー」  
講師：橋本 尚 氏（本協会内部統制委員会委員長  
青山学院大学 会計プロフェッション研究科 教授）
- 3) シンポジウム

## 9. 学校法人会計研修会

- ・ 6月 8日～10日  
学校法人会計研修会（基本コース） 於：新丸の内ビルディング  
参加人数 5名

学校法人の財務運営を進め、公認会計士監査を有効に活用するために、学校法人の会計を体系的に熟知することを目的として、下記の内容の研修を行った。

- 内容 第1日（6月8日）
- 1) 資金収支及び資金収支計算書の制度面の取扱い等
  - 2) 資金収支及び資金収支計算書の実務等
- 第2日（6月9日）
- 1) 消費収支及び消費計算書の制度面の取扱い等
  - 2) 消費収支及び消費計算書の実務等
- 第3日（6月10日）
- 1) 財産計算及び貸借対照表の制度面並びに実務面の取扱い等
  - 2) 財産計算の番外編
- 講師：木曾 安一 氏（公認会計士）

・ 7月21日、22日

学校法人会計研修会（応用コース）

於：新丸の内ビルディング

参加人数 10名

内容 第1日（7月21日）

1) 基本金の意義

2) 監事監査と内部監査、監事監査と公認会計士監査との連携のあり方等

第2日（7月22日）

1) 監事と会計監査人との連携の方法、時期及び情報・意見交換事項等

2) 学校法人の経営診断等

## 10. その他研究会議

・ 11月28日 監査課題研究会議

於：日興証券八重洲口会館

～開示情報の質保証にかかわるパブリックアカウンタビリティ～

参加人数 14名

東日本大震災をはじめ大学にもいろいろな社会現象が起こり影響を生じさせていることを受けて、ここで改めて大学における財務の安全性の判断を含む開示情報の質保証と説明責任について考えてみるために下記の内容で協議を行った。

内容 1) 「大学における開示と内部統制」

講師：奈尾 光浩 氏（学校法人委員会委員長

有限責任監査法人トーマツ パートナー）

2) 「公監査と情報開示（パブリックアカウンタビリティ）」

講師：望月 愛子 氏（新日本有限責任監査法人 シニア）

3) シンポジウム

### 刊行物

・ 大学監査協会ニュース vol. 3

### 【研究成果】

#### 一般社団法人 大学監査協会

平成23年度（自：平成23年1月1日 至：平成23年12月31日）

#### 1. 学校法人監事監査基準等

- ・ 監事監査基準
- ・ 監事監査マニュアル
- ・ 監事監査計画
- ・ 監事監査調書
- ・ 監事監査調書
- ・ 監事監査チェックリスト
- ・ 監事監査報告書

- ・中小規模学校法人における留意点
  - ・公立大学法人における利用
2. 教学監査の目的・内容とその実施の前提条件
- 教学諸活動を通じた大学の経営目的の効果的達成に資する教学監査
  - ・ 教学監査基準と解説
3. 大学におけるリスクマネジメント
4. 大学における内部統制
- ・ 大学における内部統制に関する基準
  - ・ 内部統制チェックリスト
    - 1) 整備状況チェックリスト
    - 2) 運用状況チェックリスト

## 【事業計画書】

一般社団法人大学監査協会 平成23年度事業計画

当協会の設立趣旨に鑑み、大学法人の経営の質の向上のために必要なガバナンスの強化と経営の透明性の向上に資するべく、下記を基本方針として事業を計画する。

1. 大学における監査及び関連する諸分野についての理論及び実務の研究の推進
2. 大学における監査に携わる監事、内部監査担当者及び会計監査人による監査の質とその実効性の向上、及び三者の交流の促進と専門的能力の向上
3. 大学監査体制の強化・充実のための大学監査に関する指針の作成と知識の普及

### I. 大学経営の質向上にかかる研究

大学監査の機能の充実及びその質の保証を通じて、大学経営の質の向上が図られるよう、大学における監査システム及びそのあり方等について研究する。監査のポイントは、重大なリスクに対応する適切な統制が業務に組み込まれているか、そしてそれがいかに機能しているかである。したがって、以下の四委員会における研究結果に基づき、会議等を設け、さらに監査に関する指針、関係各界への建議または答申等を取りまとめる。

#### 1. 監事監査委員会

- (1) 大学組織の健全な維持・発展のための監事の役割・責任を果たすために、監事監査・会計監査人監査・内部監査の関係を考慮に入れ、監事監査のあり方を研究する。
  - (2) 大学における監事監査基準、監事監査マニュアル、監事監査計画、監事監査調書、監事監査チェックリスト等を研究し、作成する。
- 以上のことを推進するため、委員会を逐次開催する。

#### 2. 内部統制委員会

- (1) 経営者の適切な意思決定に基づき、信頼度の高い内部統制システムの構築に向けて、そのフレームワークを研究するとともに、IR(Institutional Research)を踏まえた大学の持続的発展を可能とす

るガバナンス態勢を研究する。

- (2) 大学経営におけるリスクマネジメントを研究するとともに、それらを踏まえた経営評価のあり方を研究する。このため、大学法人における経営評価基準、経営監査マニュアル等を研究し、作成する。
- (3) 大学法人における内部統制基準、内部統制マニュアル、倫理綱領、解釈指針等の策定を行う。  
以上のことを推進するため、委員会を逐次開催する。

### 3. 教学監査委員会

- (1) 大学法人が設置する大学の教学面に関する事項について、教育の質保証の視点から研究するとともに、その研究の過程で、教学監査を通してその評価の革新に努め、監事及び内部監査担当者がどのように教学監査を進めるべきかを検討する。
- (2) 教学監査基準、教学監査マニュアル、解釈指針等の策定を行う。  
以上のことを推進するため、委員会を逐次開催する。

### 4. 会計・財務監査委員会

- (1) 財務諸表監査を中心に、大学法人における財務報告の信頼性と経営の透明性の向上にかかわる会計・財務に関する事項について、管理会計の視点をも含めて研究する。
- (2) 国立大学法人会計基準、公益法人会計基準との比較において、現行の学校法人会計基準の改正について提言する。
- (3) 学校法人会計の今後のあるべき方向性とそれにまつわる諸問題について研究する。  
以上のことを推進するため、委員会を逐次開催する。

### 5. リスクマネジメント委員会

大学が抱えているリスクを洗い出し、評価し、リスクの多様化に対応するために、一般企業で導入が検討されている ERM (Enterprise Risk Management) の大学への活用も含めて、大学の自立のための評価と教育研究の持続的発展の視点からリスクマネジメントについて検討する。  
以上のことを推進するため、委員会を逐次開催する。

## II. 三様監査の実効性の向上のための会議、研修会並びに研究会の実施

監事、内部監査担当者及び会計監査人による三様監査の実効性の向上を目的として、大学監査全国会議、大学運営責任者会議、監事会議、財務等担当理事者会議、教学監査研究会議、内部監査研究会議、財政課題研究会議、監査実務研究会並びに学校法人会計研修会について企画・立案し、実施するとともに、三様監査に直接関連する重要な法令や通達について解説の機会を設ける。

### 1. 大学監査全国会議

監査という機能は今社会にとってどのような意味づけが問われているのか。このことを視点に置いて、監事、内部監査担当者及び会計監査人を対象として、監査実務上の様々な問題点や疑問点等について分析・討論するとともに、監事監査に関連したテーマについての監査手法等を協議することを目的として、本年度は年2回（5月下旬、11月下旬）の会議を開催する。

### 2. 大学運営責任者会議

競争力を確保し、大学価値を高める経営を行うために欠かせない手続き及び組織体系、業務プロセスが内部統制であり、その活動の最終責任を負う理事長には内部統制の基本的要素のすべてに関与することが求められている。また、財務報告にかかる内部統制は財務担当理事もその責任を負っている。

そこで、理事長、学長、理事（総務・教務・財務等）、監事、内部監査担当者、経営企画担当者等並びに会計監査人による監査機能を十全に果たすための人と組織等を検討し、ユニバーシティ・ガバナンスの強化に資することを目的として開催する。

以上のことを推進するため、年間2回（7月中旬、9月上旬）の会議を開催する。

### 3. 監事会議

大学はこれから監査機能を駆使して生きていかなければならない。監事を対象として、監査の質の向上をめざし、その上で監事としての職責を果たし、監査の理論並びに実務上の隘路・問題点等、監査業務に関する必要な知識の習得、多様な監査体験の共有、あわせて監事相互の情報・意見の交流を目的として開催する。当会議への登録者を対象に年間2回（6月下旬、10月中旬）の会議を開催する。

### 4. 財務等担当理事者会議

財務・人事・企画担当の理事を対象に、大学における財務・人事政策のあり方、中長期計画策定にあたっての組織変更も含めた課題とその解決に向けた協議を行う。さらに大学法人における会計の今後のあるべき方向性とそれにまつわる諸問題等を協議するとともに、あわせて資金の運用およびセーフティネット、少子化対策等について協議をする。

以上のことを推進するため、当会議への登録者を対象に年間3回（1月中旬、6月下旬、10月中旬）の会議を開催する。

### 5. 教学監査研究会議

監事、教学担当理事者、経営企画担当者等を対象に、教学監査の推進に向けて教学監査における問題点や疑問点等について分析・討論するとともに、評価と関連を持たせて、監査手法を含めた教学監査のあり方等を協議する。

以上のことを推進するため、当会議への登録者を対象に年間2回（5月中旬、8月上旬）の会議を開催する。

### 6. 内部監査研究会議

内部監査担当者を対象に、①内部監査担当者に求められる資質の研究、②内部監査の理論と実務の体系的な講習、③経営並びに監査にかかわる課題の研究、④内部監査の実務上の隘路・問題点等の発見・解決、⑤監査実施の方法、監査結果に対する具体的な改善方法などの究明、⑥内部統制を基軸とする内部監査の進め方、⑦内部監査人として知っておくべき重要課題などの把握を通して、内部監査担当者並びに監事スタッフ相互の情報・意見の交流を目的として開催する。

以上のことを推進するため、当会議への登録者を対象に月1回のペースで3回の会議を開催する。

### 7. 財政課題研究会議

大学の経営改革に管理会計をどのように活用するか。大学を取り巻く環境の変化に対応するためには、経営改革が必要である。このためには、管理会計手法を用いて、事実を厳しい目で冷徹に見て問題点を発見する訓練、対策を徹底的に考え抜く力の養成、そしてリーダーシップを発揮して試行錯誤を繰り返し、実践しながらやり抜く力を身につけることが必要である。そのためには、基本的な管理会計の知識や大学という組織の基本的特性を把握していなければならない。また、先進諸外国の公的機関や大学では、ガバナンスの一環として管理会計を導入している。そこで、大学のガバナンスの強化とサステナビリティに資することを目的に当会議を開催する。

以上のことを推進するため、財務・企画担当の理事、内部監査担当者、経営企画担当者等を対象に1回（7月上旬）の会議を開催する。

## 8. 監査実務研究会

監査実務上の様々な問題点および疑問点について分析・討論を行うとともに、各法人における監事事例について輪番で報告・発表するほか、監事監査、内部監査、会計監査人監査に関連した個別テーマについて監査手法、連携等について研究する。

以上のことを推進するため、2か月に1回程度の東部地区と西部地区において研究会を開催する。

## 9. 学校法人会計研修会

現在、私立大学のほとんどが私学助成を受け入れ大学経営を行っていることから、各大学において多数の学校法人会計の実務に精通する者の存在が必要であるが、学校会計の基本的知識を修得することを目的とする研修がほとんど行われていない。この現状を踏まえ、基礎コースに相当する研修、それも研修時間を十分に確保した研修を行うとともに、その上に管理会計的要素をも織り込んだ応用コースを行うことを目的に開催する。

以上のことを推進するため、大学に入職3年目から7年目の職員を対象に決算終了後の6月から2か月にわたり6回の研修会を開催する。

## Ⅲ. 内部統制システムを含む監査体制のデザイン及び助言・指導

健全な内部統制システムの構築と維持は、三様監査の実をあげるための前提条件であり、学校法人のガバナンスを強化するために不可欠であるが、それは個々の学校法人の実情にあわせてデザインされなければならない。上記「Ⅰ」及び「Ⅱ」における研究結果及び検討成果に基づき、学校法人における内部統制システムの構築と維持に必要な助言・指導を行い、内部統制のデザインづくりをアドバイスする。

## Ⅳ. 機関誌その他の図書の刊行

大学監査に携わる関係者に対する情報提供及び監査に関連した報告書等、監査事例の紹介を掲載した本協会の機関誌及びその他刊行物を刊行する。

### 【会員の増減】

#### 入・退会の状況

	平成 22 年度	平成 23 年度	入会	退会
法人	109	110	9	8
個人	17	11	1	7
計	126	121	10	15

【23年12月31日現在の会員名簿】

(法人会員)

1	愛知大学	61	中央大学
2	青山学院	62	津田塾大学
3	麻布獣医学園	63	帝京大学
4	亜細亜学園	64	帝塚山学園
5	あずさ監査法人	65	天理大学
6	跡見学園	66	東海大学
7	幾徳学園	67	東京医科大学
8	岩手医科大学	68	東京家政学院
9	梅村学園 (中京大学)	69	東京経済大学
10	永和監査法人	70	東京女子医科大学
11	追手門学院	71	東京女子大学
12	大阪学院	72	東京電機大学
13	大阪産業大学	73	東京農業大学
14	学習院	74	東京理科大学
15	神奈川大学	75	同志社
16	関西医科大学	76	東北学院
17	関西大学	77	東洋英和女学院
18	関西学院	78	東陽監査法人
19	関東学院	79	東洋大学
20	北里研究所	80	獨協学園
21	共生バンク	81	トヨタ学園
22	京都学園	82	名古屋学院大学
23	京都産業大学	83	南山学園
24	京都精華大学	84	日通学園
25	京都橘学園	85	日本女子大学
26	京都薬科大学	86	根津育英会
27	敬心学園	87	ノートルダム女学院
28	恵泉女学園	88	白鷗大学
29	光華女子学園	89	福岡工業大学
30	高知工科大学	90	福岡大学
31	甲南学園	91	文京学園
32	神戸学院	92	文教大学学園
33	神戸女学院	93	法政大学
34	國學院大學	94	松山大学
35	国際武道大学	95	宮城学院
36	国士舘	96	民間外交推進協会
37	志士経営者倶楽部	97	武庫川学院
38	実践女子大学	98	武蔵野美術大学
39	芝浦工業大学	99	明治学院
40	社団法人日本内部監査協会	100	明治大学
41	秀明学園	101	名城大学
42	修道学園	102	明星学苑
43	順天堂	103	山梨英和学院

44	上智学院	104	有限責任監査法人トーマツ
45	昭和女子大学	105	立教学院
46	真宗大谷学園大谷大学	106	立正大学学園
47	新日本有限責任監査法人	107	立命館
48	聖学院	108	龍谷大学
49	聖心女子大学	109	早稲田大学
50	清泉女子大学	110	和洋学園
51	西南学院		
52	聖マリアンナ医科大学		
53	清稜監査法人		
54	専修大学		
55	相愛学園		
56	創価大学		
57	総持学園		
58	園田学園		
59	大東文化学園		
60	拓殖大学		

(個人会員)

1	安倍 潤	7	中野 淑夫
2	井出 健次郎	8	中村 均
3	内野 直忠	9	西野 芳夫
4	大塚 宗春	10	橋本 尚
5	奥島 孝康	11	松本 香
6	鈴木 豊		

【役員名簿】

会長	(理事)	奥島 孝康	早稲田大学 名誉顧問
副会長	(理事)	佐伯 弘治	日通学園 学園長
〃	(理事)	八田 英二	同志社 理事長・大学長
理事		伊藤 智文	日本監査役協会 顧問
〃		上原 洋允	関西大学 理事長
〃		衛藤 卓也	福岡大学 大学長
〃		小川 秀興	順天堂 理事長
〃		加藤 康太朗	東京電機大学 理事長
〃		鎌田 薫	早稲田大学 総長
〃		高祖 敏明	上智大学 理事長
〃		田中 慶司	東京医科大学 理事長
〃		塚本 桓世	東京理科大学 理事長
〃		永井 和之	中央大学 前学長
〃		長田 豊臣	立命館 理事長
〃		中村 清	日本内部監査協会 顧問

//	ハンス ユーゲン・マルクス	南山大学 理事長
//	日高 義博	専修大学 理事長・学長
//	星宮 望	東北学院 大学長
//	吉岡 博光	東京女子医科大学 理事長
監事	大田原 真美	民間外交推進協会アドバイザー
//	松本 香	公認会計士

## 【委員会委員名簿】

### (企画委員会)

委員長	西野 芳夫	(関東学院大学 経済学部教授)
委員	石渡 朝男	(和洋学園 常任監事)
	植草 茂樹	(新日本有限責任監査法人 シニアマネージャー)
	工藤 一彦	(芝浦工業大学 シニア教授)
	鈴木 康洋	(中央大学 常任監事)

### (監事監査委員会)

委員長	百合野 正博	(同志社大学 商学部教授)
委員	大熊 俊也	(新日本有限責任監査法人 シニア)
	鈴木 康洋	(中央大学 常任監事)
	原 秀敬	(新日本有限責任監査法人 シニアパートナー)
	南 成人	(仰星監査法人 副理事長)
	山口 更織	(有限責任監査法人トーマツ 公認会計士)

### (内部統制委員会)

委員長	橋本 尚	(青山学院大学 会計学ファイナンス研究科教授)
委員	赤池 知広	(新日本有限責任監査法人 シニア)
	木本 雄一	(東海大学 常務理事)
	奈尾 光浩	(有限責任監査法人トーマツ パートナー)
	山崎 秀彦	(専修大学 商学部教授)

### (教学監査委員会)

委員長	大野 高裕	(早稲田大学 教務部長・理工学術院創造理工学部教授)
委員	上倉 功	(青山学院大学 学務部長)
	工藤 一彦	(芝浦工業大学 シニア教授)
	工藤 潤	(大学基準協会 大学評価・研究部長)
	吉岡 俊正	(東京女子医科大学 副理事長)

### (会計・財務委員会)

委員長	西野 芳夫	(関東学院大学 経済学部部長)
委員	伊藤 嘉基	(永和監査法人 公認会計士 学校法人委員会委員)
	岡村 勝義	(神奈川大学 経済学部教授)
	杉崎 正彦	(國學院大學 財務部長)
	松本 香	(公認会計士)

(リスクマネジメント委員会)

委員長	浅古 弘	(早稲田大学 法学学術院 (法務研究科) 教授・監査室長)
委員	石渡 朝男	(和洋学園 常任監事)
	小出 康之	(立教学院 常任理事)
	舟山 亮	(東京農業大学 財務部長)
	吉川 高史	(新日本有限責任監査法人 パートナー)

(内部監査委員会)

委員長	松井 隆幸	(青山学院大学 会計プロフェッション研究科教授)
委員	久米 信行	(神奈川大学 内部監査室室長)
	森 泰文	(有限責任あずさ監査法人 公認会計士)
	森谷 博之	(有限責任監査法人トーマツ シニアマネージャー)
	山田 晃	(立命館 業務監査室次長)
	古閑 宣仁	(東京理科大学 監査室室長)
	赤池 知広	(新日本有限責任監査法人 シニア)